

平成30年度

県立病院事業会計決算の状況

宮崎県病院局

目 次

I	平成30年度県立病院事業会計決算状況	
1	患者の利用状況	1
2	収益的収支の状況	1
3	病院別決算の状況	3
4	資本的収支の状況	6
5	企業債の状況	7
6	比較貸借対照表	8
7	キャッシュ・フロー計算書	9
8	病院事業会計の状況	10
II	平成30年度の事業実施状況	11
III	平成30年度病院局に係る監査結果報告書指摘事項等	13

I 平成30年度県立病院事業会計決算状況

1 患者の利用状況

平成30年度は、延入院患者数334,300人、延外来患者数363,948人で、前年度決算と比べ、入院で9,313人の減、外来で1,209人の減となった。

(単位：人、%)

区分	30年度	29年度	増減	増減率
延入院患者数	334,300	343,613	△ 9,313	△ 2.7
宮崎病院	147,174	144,715	2,459	1.7
延岡病院	113,872	119,710	△ 5,838	△ 4.9
日南病院	73,254	79,188	△ 5,934	△ 7.5
延外来患者数	363,948	365,157	△ 1,209	△ 0.3
宮崎病院	170,509	168,935	1,574	0.9
延岡病院	103,436	105,108	△ 1,672	△ 1.6
日南病院	90,003	91,114	△ 1,111	△ 1.2

2 収益的収支の状況

平成30年度の収益的収支の状況は、病院事業収益32,560,615千円、病院事業費用32,565,769千円となり、前年度決算と比べ、純損益は34,265千円減少し、5,155千円の赤字となった。

(単位：千円、%)

区分	30年度	29年度	増減	増減率
病院事業収益	32,560,615	31,684,240	876,374	2.8
入院収益	20,355,066	20,008,777	346,289	1.7
外来収益	6,843,480	6,160,238	683,242	11.1
一般会計繰入金	2,937,070	2,875,764	61,306	2.1
長期前受金戻入	1,447,872	1,524,758	△ 76,886	△ 5.0
その他収益	532,813	478,767	54,046	11.3
特別利益	444,313	635,936	△ 191,623	△ 30.1
病院事業費用	32,565,769	31,655,130	910,639	2.9
給与費	15,397,933	15,262,163	135,770	0.9
材料費	8,444,100	7,913,805	530,295	6.7
経費	4,521,978	4,145,467	376,511	9.1
減価償却費	2,421,611	2,460,206	△ 38,595	△ 1.6
その他費用	1,780,146	1,797,632	△ 17,486	△ 1.0
特別損失	0	75,856	△ 75,856	皆減
当年度純損益	△ 5,155	29,111	△ 34,265	—
経常損益	△ 449,468	△ 530,970	81,502	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

【病院別収支】

(単位 : 千円)

区 分	宮 崎 病 院	延 岡 病 院	日 南 病 院	事 業 合 計
病院事業収益	14,316,808	11,961,776	6,282,031	32,560,615
入院収益	8,863,194	7,757,051	3,734,821	20,355,066
外来収益	3,323,691	2,355,142	1,164,647	6,843,480
一般会計繰入金	1,374,961	990,642	571,467	2,937,070
長期前受金戻入	529,310	522,892	395,670	1,447,872
その他収益	225,651	171,672	135,490	532,813
特別利益	0	164,377	279,937	444,313
病院事業費用	14,541,265	11,472,100	6,552,405	32,565,769
給与費	7,199,071	4,971,754	3,227,107	15,397,933
材料費	3,874,672	3,339,958	1,229,471	8,444,100
経費	1,838,466	1,611,505	1,072,008	4,521,978
減価償却費	994,595	797,481	629,536	2,421,611
その他費用	634,460	751,402	394,283	1,780,146
特別損失	0	0	0	0
当年度純損益	△ 224,457	489,676	△ 270,373	△ 5,155
経常損益	△ 224,457	325,299	△ 550,310	△ 449,468
30年度未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)	204,204	2,723,398	△ 9,004,477	△ 6,076,874

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

※ 収益的収支から、長期前受金戻入や減価償却費等のように現金を伴わないものを除いた当年度損益勘定留保資金は663,620千円である。

3 病院別決算の状況

(1) 宮崎病院

① 患者の状況

区 分		30年度	29年度	増 減	増減率(%)
入 院	延 患 者 数 (人)	147,174	144,715	2,459	1.7
	新 規 患 者 数 (人)	11,280	10,720	560	5.2
	一 日 平 均 患 者 数 (人)	403	396	7	1.8
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	60,223	61,576	△ 1,353	△ 2.2
	稼働病床利用率 (%)	75.4%	74.1%	1.3	—
	平均在院日数 (日)	12.1	12.5	△ 0.4	△ 3.2
	外 来	延 患 者 数 (人)	170,509	168,935	1,574
新 規 患 者 数 (人)	23,055	23,079	△ 24	△ 0.1	
一 日 平 均 患 者 数 (人)	699	692	7	1.0	
患者一人一日当たり外来収益 (円)	19,493	17,701	1,792	10.1	

② 収支の状況

区 分		30年度	29年度	増 減	増減率(%)
病 院 事 業 収 益 (千円)		14,316,808	14,022,415	294,393	2.1
入 院 外 来	入 院 収 益	8,863,194	8,911,026	△ 47,832	△ 0.5
	外 来 収 益	3,323,691	2,990,237	333,454	11.2
	一 般 会 計 繰 入 金	1,374,961	1,338,872	36,090	2.7
	長 期 前 受 金 戻 入	529,310	573,131	△ 43,821	△ 7.6
	そ の 他 収 益	225,651	209,149	16,502	7.9
	特 別 利 益	0	0	0	—
病 院 事 業 費 用 (千円)		14,541,265	14,091,500	449,765	3.2
給 材 経 減 そ の 特	給 与 費	7,199,071	7,079,519	119,552	1.7
	材 料 費	3,874,672	3,612,114	262,558	7.3
	経 費	1,838,466	1,734,372	104,094	6.0
	減 価 償 却 費	994,595	985,105	9,490	1.0
	そ の 他 費 用	634,460	609,907	24,554	4.0
	特 別 損 失	0	70,483	△ 70,483	皆減
当 年 度 純 損 益 (千円)		△ 224,457	△ 69,085	△ 155,372	—
(経 常 損 益)		△ 224,457	1,398	△ 225,855	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(2) 延岡病院

① 患者の状況

区 分		30年度	29年度	増 減	増減率(%)
入 院	延 患 者 数 (人)	113,872	119,710	△ 5,838	△ 4.9
	新 規 患 者 数 (人)	8,382	8,398	△ 16	△ 0.2
	一 日 平 均 患 者 数 (人)	312	328	△ 16	△ 4.9
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	68,121	60,263	7,858	13.0
	稼働病床利用率 (%)	80.4%	84.5%	△ 4.1	—
	平均在院日数 (日)	12.5	13.3	△ 0.8	△ 6.0
	外 来	延 患 者 数 (人)	103,436	105,108	△ 1,672
新 規 患 者 数 (人)	12,656	13,337	△ 681	△ 5.1	
一 日 平 均 患 者 数 (人)	424	431	△ 7	△ 1.6	
患者一人一日当たり外来収益 (円)	22,769	19,554	3,215	16.4	

② 収支の状況

区 分		30年度	29年度	増 減	増減率(%)
病 院 事 業 収 益 (千円)		11,961,776	11,312,604	649,172	5.7
入 院 外 来	入 院 収 益	7,757,051	7,214,046	543,006	7.5
	外 来 収 益	2,355,142	2,055,301	299,841	14.6
	一 般 会 計 繰 入 金	990,642	992,225	△ 1,583	△ 0.2
	長 期 前 受 金 戻 入	522,892	557,823	△ 34,930	△ 6.3
	そ の 他 収 益	171,672	139,626	32,046	23.0
	特 別 利 益	164,377	353,584	△ 189,207	△ 53.5
病 院 事 業 費 用 (千円)		11,472,100	11,049,311	422,789	3.8
給 材 経 減 そ の 特	給 与 費	4,971,754	4,957,608	14,146	0.3
	材 料 費	3,339,958	3,033,376	306,582	10.1
	経 費	1,611,505	1,455,561	155,944	10.7
	減 価 償 却 費	797,481	855,474	△ 57,993	△ 6.8
	そ の 他 費 用	751,402	747,292	4,110	0.5
	特 別 損 失	0	0	0	—
当 年 度 純 損 益 (千円)		489,676	263,293	226,383	—
(経 常 損 益)		325,299	△ 90,291	415,590	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(3) 日南病院

① 患者の状況

区 分		30年度	29年度	増 減	増減率(%)
入 院	延 患 者 数 (人)	73,254	79,188	△ 5,934	△ 7.5
	新 規 患 者 数 (人)	4,601	4,825	△ 224	△ 4.6
	一 日 平 均 患 者 数 (人)	201	217	△ 16	△ 7.4
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	50,985	49,044	1,941	4.0
	稼働病床利用率 (%)	71.4%	77.2%	△ 5.8	—
	平均在院日数 (日)	15.0	15.3	△ 0.3	△ 2.0
	外 来	延 患 者 数 (人)	90,003	91,114	△ 1,111
新 規 患 者 数 (人)	8,202	9,080	△ 878	△ 9.7	
一 日 平 均 患 者 数 (人)	369	373	△ 4	△ 1.1	
患者一人一日当たり外来収益 (円)	12,940	12,234	706	5.8	

② 収支の状況

区 分		30年度	29年度	増 減	増減率(%)
病 院 事 業 収 益 (千円)		6,282,031	6,349,222	△ 67,191	△ 1.1
入 院 外 来	入 院 収 益	3,734,821	3,883,705	△ 148,884	△ 3.8
	外 来 収 益	1,164,647	1,114,700	49,948	4.5
	一 般 会 計 繰 入 金	571,467	544,667	26,800	4.9
	長 期 前 受 金 戻 入	395,670	393,805	1,865	0.5
	そ の 他 収 益	135,490	129,993	5,497	4.2
	特 別 利 益	279,937	282,352	△ 2,416	△ 0.9
病 院 事 業 費 用 (千円)		6,552,405	6,514,319	38,086	0.6
給 材 経 減 そ の 特	給 与 費	3,227,107	3,225,036	2,071	0.1
	材 料 費	1,229,471	1,268,315	△ 38,844	△ 3.1
	経 費	1,072,008	955,534	116,473	12.2
	減 価 償 却 費	629,536	619,627	9,909	1.6
	そ の 他 費 用	394,283	440,434	△ 46,150	△ 10.5
	特 別 損 失	0	5,373	△ 5,373	皆減
当 年 度 純 損 益 (千円)		△ 270,373	△ 165,097	△ 105,276	—
(経 常 損 益)		△ 550,310	△ 442,076	△ 108,233	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

4 資本的収支の状況

平成30年度の資本的収支は、資本的収入が5,326,539千円、資本的支出が6,809,944千円となり、1,483,406千円の支出超過となった。

(単位：千円、%)

区 分	30年度	29年度	増 減	増 減 率
資本的収入	5,326,539	3,250,993	2,075,546	63.8
企業債	3,636,600	1,464,900	2,171,700	148.2
一般会計負担金	1,689,939	1,783,093	△ 93,154	△ 5.2
その他	0	3,000	△ 3,000	皆減
資本的支出	6,809,944	4,747,740	2,062,204	43.4
建設改良費	3,850,135	1,628,116	2,222,019	136.5
改築整備費	840,787	38,326	802,461	2,093.8
その他改良工事費	309,098	362,926	△ 53,828	△ 14.8
資産購入費	2,662,685	1,220,472	1,442,213	118.2
医療器械購入費	1,529,914	1,178,473	351,441	29.8
施設備品購入費	304,674	32,751	271,923	830.3
無形固定資産購入費	828,096	9,248	818,849	8,854.3
リース資産購入費	37,566	6,392	31,173	487.7
企業債償還金	2,952,909	3,113,174	△ 160,265	△ 5.1
投資	6,900	6,450	450	7.0
差引	△ 1,483,406	△ 1,496,747	13,342	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

※ 総収入が総支出に不足する額1,483,406千円は、損益勘定留保資金等で補てんした。

5 企業債の状況

(1) 企業債発行額 36億3,660万円

(内 訳)

ア 建設改良工事 10億9,100万円

イ 医療器械・施設備品 14億3,750万円

ウ 電子カルテシステム 11億 810万円

(2) 当年度償還額 29億5,290万9,184円

(3) 当年度末未償還残高 236億 344万3,753円

平成30年度企業債借入償還状況

(単位：円)

病院名	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
宮崎病院	4,187,209,882	1,542,600,000	676,376,772	5,053,433,110
延岡病院	10,339,558,374	1,385,100,000	1,251,210,914	10,473,447,460
日南病院	8,392,984,681	708,900,000	1,025,321,498	8,076,563,183
合計	22,919,752,937	3,636,600,000	2,952,909,184	23,603,443,753

6 比較貸借対照表

(単位：千円，%)

科 目	30年度	29年度	増 減	増減率	
(資産の部)	固定資産	30,713,074	28,919,872	1,793,201	6.2
	有形固定資産	28,638,389	27,627,117	1,011,272	3.7
	土地	4,001,896	4,001,896	0	0.0
	建物	17,547,566	17,822,712	△ 275,146	△ 1.5
	構築物	405,985	428,001	△ 22,017	△ 5.1
	器械備品	5,557,487	5,081,354	476,133	9.4
	車 輛	5,152	7,138	△ 1,985	△ 27.8
	リース資産	523,880	33,591	490,289	1,459.6
	建設仮勘定	596,423	252,425	343,997	136.3
	無形固定資産	800,115	216,787	583,328	269.1
	電話加入権	1,680	1,680	0	0.0
	その他無形固定資産	798,435	215,107	583,328	271.2
	投資その他の資産	1,274,570	1,075,969	198,602	18.5
	長期貸付金	37,950	32,100	5,850	18.2
	長期前払消費税	1,236,120	1,043,369	192,752	18.5
	その他投資	500	500	0	0.0
	流動資産	18,200,411	16,812,965	1,387,445	8.3
	現金預金	5,239,918	4,909,596	330,321	6.7
	未収金	4,843,985	4,665,622	178,363	3.8
	うち医業未収金 (過年度個人負担分)	94,686	96,884	△ 2,198	△ 2.3
	貸倒引当金	△ 57,113	△ 51,187	△ 5,926	11.6
	貯蔵品	244,695	257,740	△ 13,045	△ 5.1
	前払金	319,009	0	319,009	皆増
その他流動資産	7,609,916	7,031,194	578,722	8.2	
繰 延 勘 定	0	1,362	△ 1,362	皆減	
開発費	0	1,362	△ 1,362	皆減	
資 産 合 計	48,913,484	45,734,200	3,179,285	7.0	
(負債の部)	固定負債	24,043,942	22,402,180	1,641,762	7.3
	企業債	20,892,923	19,966,844	926,079	4.6
	他会計借入金	0	0	0	-
	リース債務	410,745	25,062	385,683	1,538.9
	引当金	2,740,274	2,410,274	330,000	13.7
	退職給付引当金	2,740,274	2,410,274	330,000	13.7
	流動負債	15,559,967	13,815,043	1,744,924	12.6
	企業債	2,710,521	2,952,909	△ 242,388	△ 8.2
	他会計借入金	0	0	0	-
	リース債務	113,136	8,530	104,606	1,226.4
	未払金	4,112,920	2,840,311	1,272,609	44.8
	引当金	873,310	856,539	16,771	2.0
	賞与引当金	738,228	727,002	11,226	1.5
	その他引当金	135,082	129,537	5,545	4.3
	その他流動負債	7,750,080	7,156,754	593,326	8.3
繰延収益	2,532,579	2,734,825	△ 202,247	△ 7.4	
長期前受金	38,411,005	36,773,010	1,637,995	4.5	
長期前受金収益化累計額	△ 35,878,426	△ 34,038,185	△ 1,840,242	5.4	
負 債 合 計	42,136,487	38,952,048	3,184,439	8.2	
(資本の部)	資 本 金	12,743,396	12,743,396	0	0.0
	資本金	12,743,396	12,743,396	0	0.0
	剰 余 金	△ 5,966,398	△ 5,961,244	△ 5,155	0.1
	資本剰余金	110,476	110,476	0	0.0
	利益剰余金	△ 6,076,874	△ 6,071,720	△ 5,155	0.1
	当年度未処分利益剰余金	△ 6,076,874	△ 6,071,720	△ 5,155	0.1
資 本 合 計	6,776,997	6,782,152	△ 5,155	△ 0.1	
負 債 ・ 資 本 合 計	48,913,484	45,734,200	3,179,285	7.0	

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

7 キャッシュ・フロー計算書

平成30年度の現金収支の状況は、業務活動による現金収支が18億851万5,862円のプラス、投資活動による現金収支が21億6,188万5,394円のマイナス、財務活動による現金収支が6億8,369万816円のプラスとなり、全体では年度当初から3億3,032万1,284円増加し、年度末残高は52億3,991万7,754円となった。

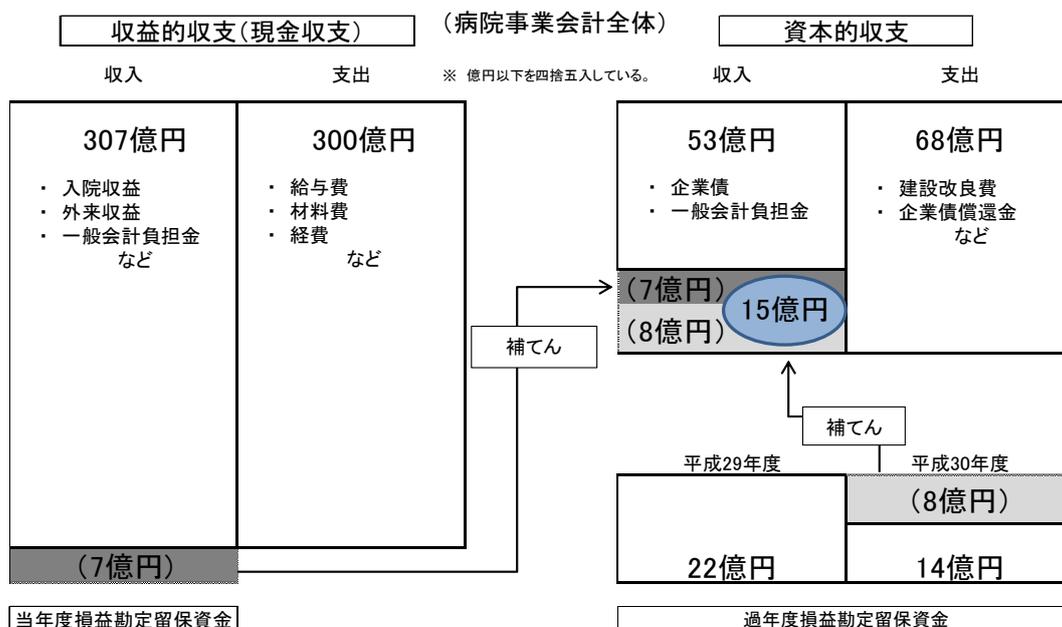
(単位：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 5,154,627
減価償却費	2,421,611,164
減耗損失	46,030,359
退職給付引当金の増減額(△は減少)	330,000,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,226,000
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	5,545,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,926,000
長期前受金戻入額	△ 1,447,872,263
利息及び配当金の受領額	△ 1,507,190
利息の支払額	455,050,420
未収金の増減額(△は増加)	△ 178,363,341
前払金の増減額(△は増加)	△ 319,009,000
その他流動資産の増減額(△は増加)	△ 578,722,399
未払金の増減額(△は減少)	1,272,609,461
その他流動負債の増減額(△は減少)	593,325,926
たな卸資産の増減額(△は増加)	13,044,688
長期前払消費税勘定償却額	86,497,767
繰延勘定償却額	1,362,000
その他の非資金損益項目	△ 449,540,873
小計	2,262,059,092
利息及び配当金の受領額	1,507,190
利息の支払額	△ 455,050,420
計	1,808,515,862
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 2,799,968,928
無形固定資産の取得による支出	△ 766,755,844
一般会計からの繰入金による収入	1,689,938,800
投資その他資産の取得による支出	△ 285,099,422
繰延勘定の取得による支出	0
計	△ 2,161,885,394
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	3,636,600,000
企業債の償還による支出	△ 2,952,909,184
他会計借入金の返済による支出	0
計	683,690,816
IV 現金預金の増減額	330,321,284
V 現金預金の期首残高	4,909,596,470
VI 現金預金の期末残高	5,239,917,754

8 病院事業会計の状況

(1) 収益的収支と資本的収支の関係

資本的収支で生じた1,483,406千円の資金不足は、収益的収支で生じた当年度損益勘定留保資金663,620千円及び過年度損益勘定留保資金803,015千円等で補てんした。

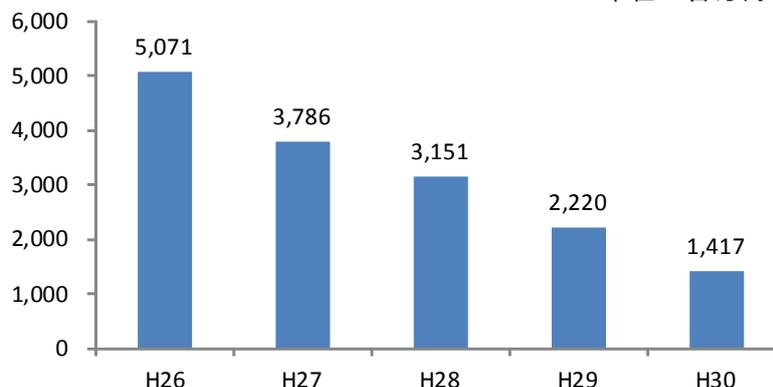


(2) 損益勘定留保資金の推移

損益勘定留保資金は、803,015千円減の1,416,941千円となった。

(単位:千円)

	H26	H27	H28	H29	H30
前年度損益勘定留保資金残高 (a)	5,053,895	5,071,295	3,786,262	3,151,021	2,219,956
当年度損益勘定留保資金 (b)	490,947	585,068	856,857	528,228	663,620
賞与引当金等増減額 (c)	578,610	176,361	64,114	37,454	16,771
資本的収支補填額 (d)	1,052,157	2,046,462	1,556,212	1,496,747	1,483,406
年度末損益勘定留保資金残高 a+b+c-d	5,071,295	3,786,262	3,151,021	2,219,956	1,416,941



△ 803,015 千円

II 平成30年度の事業実施状況

(1) 宮崎県病院事業経営計画2015の推進

安全・安心の医療を継続的に提供することを目指す「宮崎県病院事業経営計画2015」を推進し、質の高い医療の提供と地域連携の強化等に努めた。

また、計画に掲げる経営目標の達成に向けた取り組みを加速化する「集中改善プロジェクト」を策定し、新たな施設基準の取得等による収益増や診療材料及び医薬品のコスト削減など、さらなる経営改善に取り組んだ。

〈宮崎県病院事業経営計画2015に掲げる経営目標及び進捗状況〉

(単位：%)

項目		事業合計	宮崎病院	延岡病院	日南病院
総収支比率	H32目標	100.0以上	100.0以上	100.0以上	100.0以上
	H30実績	99.9	98.5	104.3	95.9
経常収支比率	H32目標	100.0以上	100.0以上	100.0以上	96.1以上
	H30実績	98.6	98.5	102.8	91.6
医薬収支比率	H32目標	95.5以上	94.3以上	100.0以上	89.1以上
	H30実績	91.0	90.2	97.5	81.5
病床利用率	H32目標	—	77.5以上	83.9以上	79.3以上
	H30実績	—	75.4	80.4	71.4
後発医薬品使用割合 (数量ベース)	H32目標	—	80.0以上	80.0以上	80.0以上
	H30実績	—	85.1	96.8	89.0

$$\text{総収支比率} = \frac{\text{病院事業収益}}{\text{病院事業費用}} \times 100 \quad \text{経常収支比率} = \frac{\text{医薬収益} + \text{医薬外収益}}{\text{医薬費用} + \text{医薬外費用}} \times 100$$

$$\text{医薬収支比率} = \frac{\text{医薬収益}}{\text{医薬費用}} \times 100 \quad \text{病床利用率} = \frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$$

$$\text{後発医薬品使用割合} = \frac{\text{後発医薬品の数量}}{\text{後発のある先発医薬品の数量} + \text{後発医薬品の数量}} \times 100$$

(2) 県立宮崎病院の再整備

救急・防災機能の向上や施設の老朽化・狭隘化対策の観点から改築工事を行うこととし、平成29年度に着手した新病院建設工事の実施設計が平成30年11月に完了した。平成31年3月に入札を行い、同3月に施工業者と工事請負契約を締結した(令和3年9月完了予定)。

また、新病院建設工事に先立ち、平成30年6月に立体駐車場の建設工事に着手した(平成31年4月完了)。

(3) 人材確保・育成

① 医師の確保

全国的な医師不足の中、医師確保を図るため、宮崎大学をはじめ各大学医局へ医師派遣を繰り返し要請しているほか、本県出身の医師や臨床研修医に対する個別の働きかけを実施。

〈参考：正規医師数の推移〉

(各年度4月1日現在)

病院名	H27	H28	H29	H30	H31	備考
宮崎病院	100人	102人	107人	109人	106人	地域医療科▲2、内科+2、外科+1、心臓血管外科▲2、眼科▲1、救命救急科▲1
延岡病院	55人	51人	58人	57人	60人	地域医療科+1、内科+1、整形外科+1、皮膚科▲2、産婦人科+1、耳鼻咽喉科▲1、歯科口腔外科+1、臨床検査科+1
日南病院	38人	38人	38人	36人	39人	地域医療科+1、外科+1、歯科口腔外科+1
全体	193人	191人	203人	202人	205人	

② 後期研修医研修資金貸与事業（延岡病院、日南病院）

延岡病院又は日南病院の医師確保を図るため、宮崎大学医学部講座所属の後期研修医4人に対し、月15万円の研修資金を貸与（延岡病院又は日南病院に一定期間勤務することにより返還免除）。

③ 研修医・看護師確保事業

研修医及び看護師を確保するため、県内外の病院説明会への出展や、病院見学バスツアーの実施、就職情報サイト・雑誌等への広告掲載に取り組んだほか、延岡病院と日南病院を対象とした看護師地域枠採用試験を実施した。

- ・ 初期臨床研修医の確保（H31.4採用：20人）
- ・ 看護師地域枠採用試験の実施（H30.8～H31.4採用：延岡病院16人、日南病院6人）

④ 看護師等医療スタッフの人材育成事業

高度医療を担う医療スタッフの資質向上のため、専門資格取得等を支援した。

- ・ 認定看護師資格取得支援事業（新規取得支援5人、更新支援4人）
- ・ コメディカルスタッフ育成事業（新規取得支援35人、更新支援55人）

(4) 病院機能の強化

① 地域医療支援病院の承認

日南病院において、県民が身近な地域で医療を受けられるよう、かかりつけ医等との医療連携の推進を図ったことにより、地域医療支援病院の要件を満たしたことから、承認申請を行い、平成30年7月に承認を受けた。

② 県立延岡病院心臓脳血管センターの整備

心臓循環器疾患及び脳血管障害への迅速・的確な医療の提供を行うため、平成31年3月、県北地域の中核病院である県立延岡病院に、心臓カテーテル室2室及び血管造影室1室を備えたセンターを整備した。

